

# 令和7年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和6年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	いじめ不登校対策支援事業			事業番号	014-139
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	いじめ不登校対策支援室

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
			有	取組の方向性	②いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.5
			有	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度			令和 4 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠						
いじめ防止対策推進法・堺市いじめ問題再調査委員会条例							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体	堺市（令和4年7月1日開設）				
6	事業の対象	堺市在住の子ども及びその保護者	対象数	—	単位	—
7	事業の目的	いじめや不登校等の課題を抱える児童や生徒を支援するために設置。				
8	事業内容	学校や教育委員会とは別の相談窓口として第三者的な立場で相談を聴き、相談者に寄り添った対応を行う。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容					
9	主な支出先	—				
10	公民連携・協働事業	—				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	新規相談受付件数	件	実績		目標	目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度	
			204	144	166	令和7年度	
			144	166	166	令和7年度	
			達成率	71%	115%		
	当該指標を選定した理由	いじめや不登校等の課題を抱える児童や生徒等からの相談を受け、寄り添った対応を行うため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和6年度 12件（令和5年度月平均）×12ヶ月、令和7年度 13.8件（令和6年度月平均）×12ヶ月（小数点以下切り上げ）					
12	広報活動	回	実績		目標		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			12	13	13		
			13	13			
			達成率	108%	100%		
	当該指標を選定した理由	児童生徒本人へ直接周知することにより、課題を抱えることも本人が相談しやすくなるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和6年度の実績を基に算出					

## 令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	いじめ不登校対策支援事業	事業番号	014-139
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	2,716	3,885	6,375	3,657	6,625
13 財源内訳	国支出金	0	0		0
	府支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他 ( )	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	2,716	3,885	6,375	3,657
14 人件費 (b)	20,000	19,800	19,800	19,800	20,400
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	22,716	23,685	26,175	23,457	27,025

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
	R6	決算				R6	決算			
16 事業費内訳	会計年度任用職員関係	R6	決算	3,408	3,408	郵便料	R6	決算	19	19
		R7	予算	3,446	3,446		R7	予算	29	29
	いじめ問題再調査委員会関係	R6	決算	0	0	民間総合調停センター申立手数料	R6	決算	0	0
		R7	予算	1,985	1,985		R7	予算	60	60
	相談助言専門家謝礼金	R6	決算	26	26	訴訟および調停委託料	R6	決算	0	0
		R7	予算	63	63		R7	予算	500	500
	出張旅費	R6	決算	9	9	備品購入費	R6	決算	0	0
		R7	予算	9	9		R7	予算	0	0
	消耗品費	R6	決算	195	195		R6	決算		
		R7	予算	533	533		R7	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		令和5年度	令和6年度
① 新規相談件数	件	144	166
② 上記①にかかる年間経費	千円	23,685	23,457
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	164,479	141,307
算出についての説明等			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 令和4年7月1日から、いじめや不登校などの課題を抱える児童生徒を支援するために当支援室を設置。堺市立小・中・高等学校・支援学校HPへの相談窓口の案内リンク掲載の依頼や、堺市立小学校1年～3年に配付していた手紙相談用紙を堺市立高等学校まで拡大して配付するなどにより、保護者だけでなく子どもからも多くの相談が寄せられた。寄せられた相談について、学校や教育委員会等の関係機関と連携して、早期対応、長期化の防止に取り組んだ。様々な媒体で相談窓口を周知し、児童生徒本人が相談しやすい方法をとることにより、費用対効果の向上が見込まれる。

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 学校や教育委員会に相談しづらい方のように学校に相談すれば良いか悩んでおられる方からの相談があり、教育委員会と別の相談窓口を開設した効果がみられる。学校や教育委員会への相談を躊躇していた方が、いじめ不登校対策支援室への相談をきっかけに、学校や教育委員会との問題解決に向けて話し合いを進めているケースもある。また、学校への行き渋りなどの予兆を感じた保護者からの相談もあり、子どもたちがかかえる問題の早期発見や早期対応、防止に向けた取組の強化に寄与していると考えられる。